



# 謹賀新年

今年もよろしくお願ひ致します  
さくら茶屋にししば

二〇二四年 元旦



撮影：西柴 崎原俊夫さん

あけまして  
おめでとう  
ございます  
「さくら茶屋」  
は、地域の皆  
さまをはじめ  
多くの方々に  
支えられ、今  
年で十五年目  
に入ります。



世界を震撼させた「新型コロナ」も四年の年月を経た今も予断を許さぬ状況ですが、日常生活は徐々に従来の形態に戻ってきています。

この間も、皆さまにはテイクアウト販売、更には、コロナ対策を取りながら各種取り組みにご協力ご支援をいただいていたことに改めてお礼を申し上げます。

今後は、設立当初に志した地域住民のたまり場、居場所としての機能充実に一層取り組んでまいります。

今年「辰年」、最も幸運で繁栄する年ともいわれます。天高くのぼる龍のように「運氣の上昇」「景気が上向く」といった言い伝えもあるようですので、私たちもよい年となるよう努力を重ねたいと思います。皆さまのご支援ご協力をこの一年もよろしくお願ひ致します。

二〇二四年 元旦

さくら茶屋にししばスタッフ一同

新年は1月9日から通常営業となります。本年もどうぞよろしくお願ひ致します



# 素敵！元気を頂きました

昨年末、西柴自治会館で「日頃、横浜の式場で活躍するブライダル演奏グループAgasa」の皆さんによるクリスマスコンサートを開催しました。当日は男性8名を含む35名が参加、終了後に書いていただいたアンケートには、本格的な歌と音楽に大変感動しましたなど多数の声が寄せられていました。



アガサはソプラノの永阪さん、ヴァイオリンの黒田さん、ピアノの白川さんがメンバー。  
コンサートの幕開けは、お二人の演奏と共に永阪さんが「乾杯の歌」を歌いながら入場するという演出、参加された皆さんの心をワクワクさせます。  
約一時間にわたって、黒田さんのソロ演奏も含めて十曲ほど



が披露され、全員合唱でも楽しみました。

後半はボイストレーニングです。「わかりやすい指導」「久しぶりに発声できて楽しかった」との感想、「のどが広がっています」とトレーニングの成果を実感する声もありました。  
約一時間半の「西柴屋話」でしたが、アンケートではほぼ全員の方が「満足」「よかった」と回答され、楽しい時間の提供に感謝の言葉が書かれています。  
こつした機会をもっと増やしてほしいとの要望もありましたので、今後の計画に活かしていきたいと思えます。

## 【ポールウォーキング】 毎週土曜午前中開催

鎌倉幕府ゆかりの史跡や、海や山など自然の多い各地の公園等を訪れます。朝10時に茶屋前に集合です。

## 【まちの未来研究会】 1月6日(土)15:00~

西柴の街の未来を考える有志の会。ズームで実施しています。会議参加をお考えの方はお電話下さい。



## かるた大会！開催

1月31日(水)15:00~予定

研究会主催です

この新年号から連載(4面記事)をはじめた「カチカチ」を使った「かるた大会」を開催します。  
「まちの未来研究会」は、地域の方や、各団体さんと連携しながら活動することを目指しており、このイベントは、当面「西柴学童」と協力しながら取り組もうというものです。勿論、他の子どもたちの参加も歓迎です。ただ今回は開催場所を「さくらカフェ」としている事から人数に限りがあります。参加をご希望の方は「さくら茶屋」までご連絡願います。

## 【とことこ・さくらキッズ】 1月16日(火)10:00~

子育て支援拠点「とことこ」とコラボしてのキッズです。幼児とママと一緒に参加しています。

## 【凸凹の会】 1月27日(土) 10:00~

さくらカフェで子育てについて話し合います。参加のお問い合わせは dekokobokonokai@gmail.com。

## 1月開催のイベント

### 【さくら食堂】 1月12日(金)と26日(金)

多世代がともにカレーをいただく食堂。大人300円、高校生以下100円、幼児無料。入店は17時から19時。

### 【げんきライフ】 毎週月曜と木曜の午前中

横浜市から委託を受けた介護予防・支援事業です。毎回様々なプログラムを企画し楽しんでいます。

### 認知症予防カフェ 1月14日(日) 10:00開始です

### 【麻雀スクール】 1月12日(金)と23日(火)

9:30~11:30 さくらカフェで行ないます。人数制限がありますので、希望される方はお電話ください。

### 【歌の集い】 1月17日(水)14:00~

さくらカフェに集まって歌います。ズームでの参加も可能、伴奏はネットを介して、参加費は250円。

### 【さくら体操】 1月19日(金)10:00~11:30

新年から定例曜日を変更、詳細は3面をご覧ください。

### 【俳句・句会】 1月24日(水)14:30~16:00

参加ご希望の方は事前に詠んだ句を3句提出していただきます(回収箱はさくらカフェにあります)

### 【読書会】 1月25日(木)14:30~16:00

今回から参加者一人ひとりが好きな本を読んできて発表する形態になります。参加をお待ち致します。

### 【折り紙教室】 2月7日(水) 9:30~11:30

1月はお休みです。新年から開始時間が9時半と早まります。材料費はその都度各人の負担となります。

**2024年**

子どもの居場所、抹茶サービスなど

# 新年から一部変わります



日常生活が徐々にコロナ前にもどってきています。「さくら茶屋」でも運営時間の拡大をしたり、従来のイベントを再開したりと、この新年からの地域住民の交流の場を拡大していきます。皆さんの参加をお待ちしています。

コロナ禍以前は、お酒を共に飲むことを目的にした「先ず飲もう会」を開催していました。コロナで中断していましたが、「また再開してほしい」との要望もあり再開いたします。

男性に限らず、女性の参加も歓迎いたします。料理、お酒は用意しますが、おつまみ、お酒類の持ち込みは可能です。

会費は、その都度徴収致しますが、おおよそ数千円です。

準備の関係もありますので、参加希望者は事前にお知らせ下さい。



誰でも、どの年代のかたもウェルカムの「さくら茶屋・さくらカフェ」ですが、このたび、さくらカフェの水曜日は子どもたちの居場所として開放いたします。

(毎週水曜日 14:30~夕刻まで。ただし第三水曜日は「歌の集い」のためお休みです)

駄菓子を買ったり読書をしたり。はたまたスタッフと一緒に遊んだり。

宿題を一緒にやってもよいですし、キッズコーナーで自由に遊ぶのもOKです。

まだまだはじめの一步を踏み出したばかりの「居場所」です。西柴の街に「子どもの子どもたちによる 子どもたちのための」場所を。

アイデアもスタッフも大募集中です!

もちろん、「子どもの居場所」としてはいますが、大人の方も喫茶などにご利用下さい。



さくら体操の開催日を変更します。

新年からは、これまで第1

金曜日でしたが第3金曜日に変更致します。

したがって1月は19日となりますのでご注意ください。

テレビでも取り上げられていましたが、運動(体操)をして筋肉をつけることはフレイル(未病)予防だけでなく、認知症予防にも効果があるといわれています。椅子に座って行いますので、どなたでも参加できます。指導者は金沢スポーツセンターの先生で、会費は1回200円です。さくら体操に参加して、元気で楽しい生活を送りませんか。お待ちしております。



コロナ禍を含めてしばらくお休みしておりました「表千家教授 田中宗美さん」がお茶を点て、手作り和菓子も提供していただく「抹茶タイム」が復活します。

提供は毎月第2木曜日のみで14時から受け付けます。ただし、和菓子の提供数に限りがありますので、売れ切れじまいで終了する場合があります。ご希望の方は事前にお電話(カフェ877-3866)にて確認をしていただくと安心です。

お値段は一人前(抹茶・和菓子で450円となります)どうぞお越し下さい。



金沢区のご当地かるた「カナかる」は、金沢区の有志の方々が「企画・運営チーム」づくり、たくさんの方々と共に完成させたものです。

お買い求め希望の方は「さくら茶屋」でも販売しています。  
定価 1600円(税込)

お問い合わせ (kanazawaku.karuta@gmail.com)

金沢区の「魅力」をきゅーと詰め込んだご当地かるたは、地元有志がプロジェクトをスタートさせ、昨年の5月から発売されたものです。製作者の承諾を得て今後シリーズで掲載していきます。どうぞお楽しみください。

このコーナーは、昨年末で「彩の会」の皆さんの絵手紙で楽しんでもらいましたが、本年新年号からは「カナかる」の絵札・読み札、それとそれにまつわるエピソードを加え紹介していきます。



今回は第一回目ということで「あ」と「い」の紹介ですが、次回からはランダムとなります。



**あ** 京急、金沢八景駅を降りて国道を左に瀬戸路を右に旧道に入ると

瀬戸橋を挟み平潟湾側にたくさん釣りの船のお店が並んでいます。また、シーサイドラインの野島公園駅からも野島橋を渡ると、映画「釣りバカ日誌」にもでてきた釣り船屋さんもあります。駅からの便利さと、都心から2時間足らずで漁場まで行かれるので休日には朝早くからたくさん釣りに来れています。



**い** 絵札のおじさんが怒るのは仕方ないとしても、石川県の金沢市は県庁所在地でもあるし、知名度にはかきません。横濱市民にとって半数以上は、海の公園、八景島などで最初にこちらの金沢が浮かぶのではないのでしょうか。関東地区にも金沢とつく地名がほかにあり、由来は諸説あるので触れませんが(かねざわ)と呼ばれているところが多く(かなざわ)はここだけのようです。「横濱高校校歌」の作詞をした国文学者・尾山篤二郎さんは金沢市の出身ですが、同じ地名に親しみを感ずる晩年を寺前町に住んでおられました。

## 社会福祉功労賞 受賞

さくら茶屋にししば  
長谷川恵美子さん



社会福祉活動に尽力した個人に贈られる「令和5年度金沢区社協社会福祉功労賞」にさくら茶屋で活躍する長谷川恵美子さんが表彰されました。

料理を作ることが好きな長谷川さんは20数年前から区内のケアプラザで昼食づくりに携わり、「さくら茶屋」の活動には開店して間もなく加わりました。現在も調理で活躍されています。そうした長年の活動が今回評価され表彰されました。これからも頑張りたいと語ってくれました。

## さくら句会

12月の定例句会では、以下の3句が選ばれました。

